

冬の準備を支える！

雪対策

ひと冬で、約6メートルの雪が降る札幌。札幌の冬を支える除雪は、皆さんの理解と協力で成り立っています。
今月号では、除雪の仕組みや地域で行っている雪の取り組みなどを紹介します。



シヨベル

除雪の仕組み

札幌市では地域と市、除雪業者が連携し、地域に密着した除排雪を指す「マルチゾーン除雪」を実施しています。「マルチゾーン除雪」とは、町内会連合会などの地区単位（ゾーン）ごとに除雪センターを設置し、それぞれのゾーンを複数の除排雪業者が連携して、道路や歩道の除雪、運搬排雪、凍結防止剤散布などを実施するものです。

面積が広く地域によって降雪量など気象状況に違いのある札幌では、このシステムによって、効率の良い除雪が可能となります。

豊平区では、区内を四つに分けて除雪作業を実施し、市民生活を守っています。除雪センターは、24時間体制で、積雪状況を確認しながら出動に備えており、除雪車は、10センチ以上の降雪を目安に出動します。

除雪車が市内で一斉に出動した場合、走行距離は全部で約5千200キロメートルにもなります。これは、

札幌と沖繩の石垣島を往復するのと同じくらいの距離に相当します。雪を道路の脇に寄せるだけでも

相当な時間と費用が掛かります。効率的な除雪作業の実施には、皆さんの理解と協力が不可欠です。



除雪センターの1日

巡回パトロール



積雪や凍結路面の状況などを確認し、随時除雪センターに連絡します。

除雪作業



ロータリー

平均5～6時間かけて、幹線道路や除雪車が入る生活道路、歩道の除雪などを行います。朝方から急激に雪が降った場合は、ラッシュ後またはその日の深夜に行います。また、費用も機械の数も限られているため、排雪は重要な道路や一部の通学路などが対象になります。

日中も天気や道路状況などに合わせて、出動しているよ！



早朝

深夜

日中

除雪終了



豊平・美園地区除雪センター長
田中 義久さん

24時間体制で、迅速で的確な除雪作業を心掛けています。道路への雪出しなどは除雪の妨げになり作業が遅れることがありますので、皆さんのご協力をお願い致します。

除雪区域や問い合わせへの処理を確認し、情報交換します。機械の安全確認も実施。



情報収集 ミーティング



最新の降雪状況や天気を確認できる情報システムで情報収集！状況に応じて、除雪車の出動を指示します。

